

[156]九州大学大型計算機センターニュース :
No. 156

<https://doi.org/10.15017/1485112>

出版情報 : 九州大学大型計算機センターニュース. 156, pp.1-1, 1978-01-30. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :



九州大学 大型計算機センターニュース

No. 156

1977・1・30

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
共同利用掛(TEL092-641-1101)
内線 2256

目 次

◇ データセットアクセス回数に対する制限について・・・・・・1

◇ データセットアクセス回数に対する制限について

新システムになり、ターンアラウンドタイムが大幅に改善されましたが、現在でも、データセットに対するアクセスの多いジョブが実行されますと、そのジョブにシステムが占有され、全体のターンアラウンドが遅れるという現象が生じています。特に、同一の課題者により、これらのジョブが数件依頼されますと、同一ボリュームに対するアクセスを生じ、より一層、効率を下げることになります。

これらの状況に対処するため、EXCP回数（以前のファイルアクセス回数に相当）による打切りを下記のとおり実施いたします。

記

実施開始日	昭和53年2月6日（月）
EXCP回数の制限値	6万回（ジョブクラスDを除いて一律）

注）各ジョブのEXCP回数は、返却リストのジョブ識別情報の中に、

▼EXCP TIMES▼ として表示されていますので、それを目安としてください。
なお、制限値をこえるものについては、要審査ジョブ（ジョブクラスD）として計算依頼を行うことができます。

（業務掛 電(内)2255）